

11.6インチポータブルテレビ

Wizz WPT-H1100

取扱説明書

©2020 DAINICHI ELECTRONICS CO.,LTD.

目次

使用上の注意	2~3
製品内容	4
各部の名称	4~5

準備する

リモコンを使う	5
リモコンの機能一覧	6
ACアダプターを使う	7
充電する	7

テレビを見る

テレビを見る前に	8
miniB-CASカードを入れる	9
アンテナを準備する	10
接続とチャンネル受信	11
基本的な使い方	12~13
TVの設定をする	13~14



外部メモリーを再生する

USBメモリーの再生	15~16
本体各種設定	17










その他











主な仕様	18
故障かな?と思ったら	19~20
お手入れについて、製品の廃棄について	20






使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。








■本体、電源コードについて

 警告	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
	 禁止	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントに挿す	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのままご使用にならず、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 注意	本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
	 禁止	本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

 注意	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因になりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	電源コードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。電源コードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本製品を移動させるときは、電源コードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 注意	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。
	 禁止	本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光の当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
	 禁止	走行中、運転されている方は危険ですので、絶対に本製品の操作等をしてしないでください。

 注意	 禁止	<p>通電中の本機や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。</p>
	 禁止	<p>本機や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。</p>
	 禁止	<p>本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。</p>
	 分解禁止	<p>分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。</p>

■ 内蔵バッテリーについて

 注意	
 禁止	<p>本体内部には、バッテリーが内蔵されています。バッテリーは、高温環境に弱いので、炎天下の車内等の高い温度環境で放置すると故障や不具合の原因となります。</p>
 分解禁止	<p>本体内部には、バッテリーが内蔵されています。また防水加工もされておられません。分解や水等の液体を入れる等は危険ですので行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
 注意	<p>ACアダプターを製品に接続したままの状態で使用しないでください。 常にACアダプターを製品に接続したままの状態や断続的にACを製品に接続したままの状態では、バッテリーの満充電が繰り返され、過充電状態となる恐れがあります。リチウムイオンバッテリー内蔵プレーヤーの長時間に連続使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の期限がありますので、業務用途やACアダプターを接続したままで、ご使用する場合は予め弊社サポートセンターまでご相談ください。</p>
 注意	<p>バッテリー残量が空の状態でご保管しないでください。 リチウムイオンバッテリー内蔵プレーヤーを、長期間にわたって使用しないなど、バッテリー残量が空の状態でご保管すると、バッテリーからの自然放電が続くことによる過放電状態となる恐れがあります。約3月間隔で充電する事をお奨めします。</p>
 注意	<p>過充電や過放電はバッテリーの劣化を早めます。 バッテリーは過充電や過放電により劣化するものとなり、通常は、制御回路や保護回路によって過充電や過放電を回避していますが、過充電や過放電が長期にわたって繰り返されることにより、劣化が促進されます。 劣化により充放電量が少なくなったバッテリーは利用時間が短くなるなど、性能が低下しバッテリーとして機能しなくなる場合があります。また劣化などにより状態が不安定になったバッテリーは、内部の電解液が気化しバッテリーパックの膨張を引き起こす場合があります。</p>
 注意	<p>本体・バッテリー・ACアダプターに発煙・異臭などの異常が発生したり、破損した場合。 使用中（充電中含む）であれば、ACアダプターを家庭用交流100Vコンセントから抜いて本体の電源をオフにしてください。直ちに使用中止して、弊社サポートセンターにご連絡ください。</p>

■ バッテリー異常が発生してしまった製品の取り扱いについて

バッテリーパックの膨張により体積が増えてしまい製品を圧迫破損させてしまう場合があります。また、膨張によりバッテリーパックが破損すると可燃性の気体が吹き出し、引火や爆発の危険があります。

- ・ご使用の製品の筐体の表面に異常が確認されたら、ACアダプターなどの電源を取り外し、製品の電源スイッチをオフにし、すぐにご使用を中止してください。
- ・製品からバッテリーパックを取り外さないでください。
- ・直射日光や熱器具などの高温に近づけず、常温で保管してください。
- ・火気に近づけないでください。
- ・処分する場合は、小型家電リサイクル法により、各自治体によって取扱が異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

製品内容

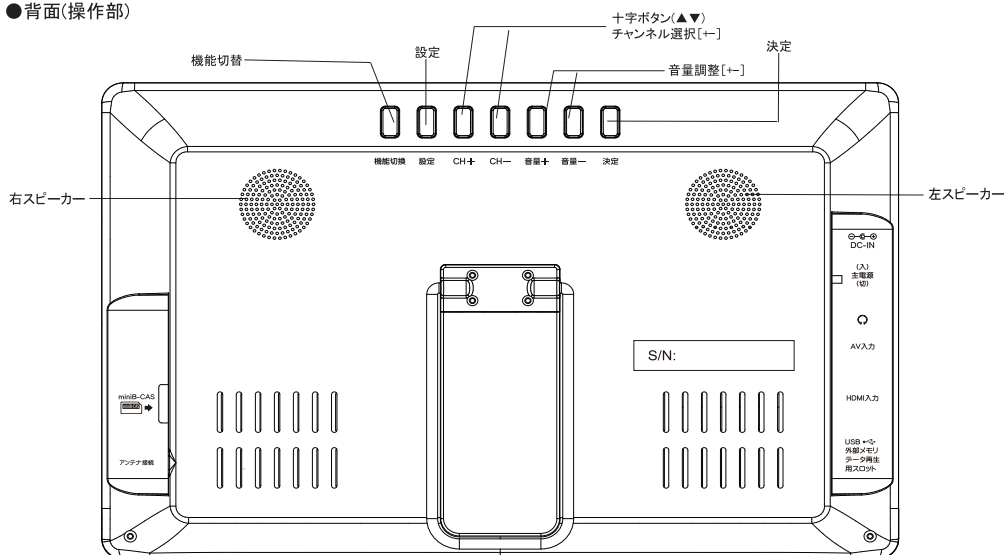
- ・ TV 本体
- ・ AC電源アダプター
- ・ 地上デジタル／ワンセグ用ロッドアンテナ
- ・ 地上デジタル専用mini B-CASカード
- ・ リモコン
- ・ 取扱説明書／保証書（本書）
- ・ 単四電池 2本(試作品)

各部の名称

●液晶部

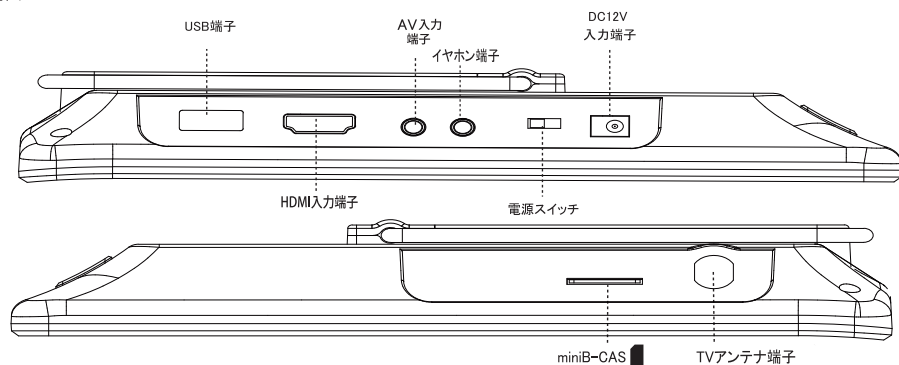


●背面(操作部)



各部の名称

●側面

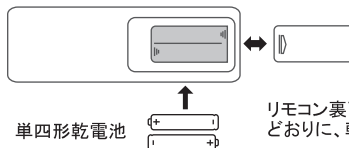


* 本紙記載の内容にしたがい、正しく接続を行って下さい。

- ・HDMI入力端子には、オーディオプレイヤーやパソコンのHDMI出力を接続して下さい。本機側はHDMI「入力」となります。HDMIは市販品のHDMIケーブル(TYPE A)を別途ご購入の上、ご使用下さい。
- ・AV入力端子に接続するAVケーブルは弊社サポートセンターにお問い合わせください。

準備する

リモコンを使う

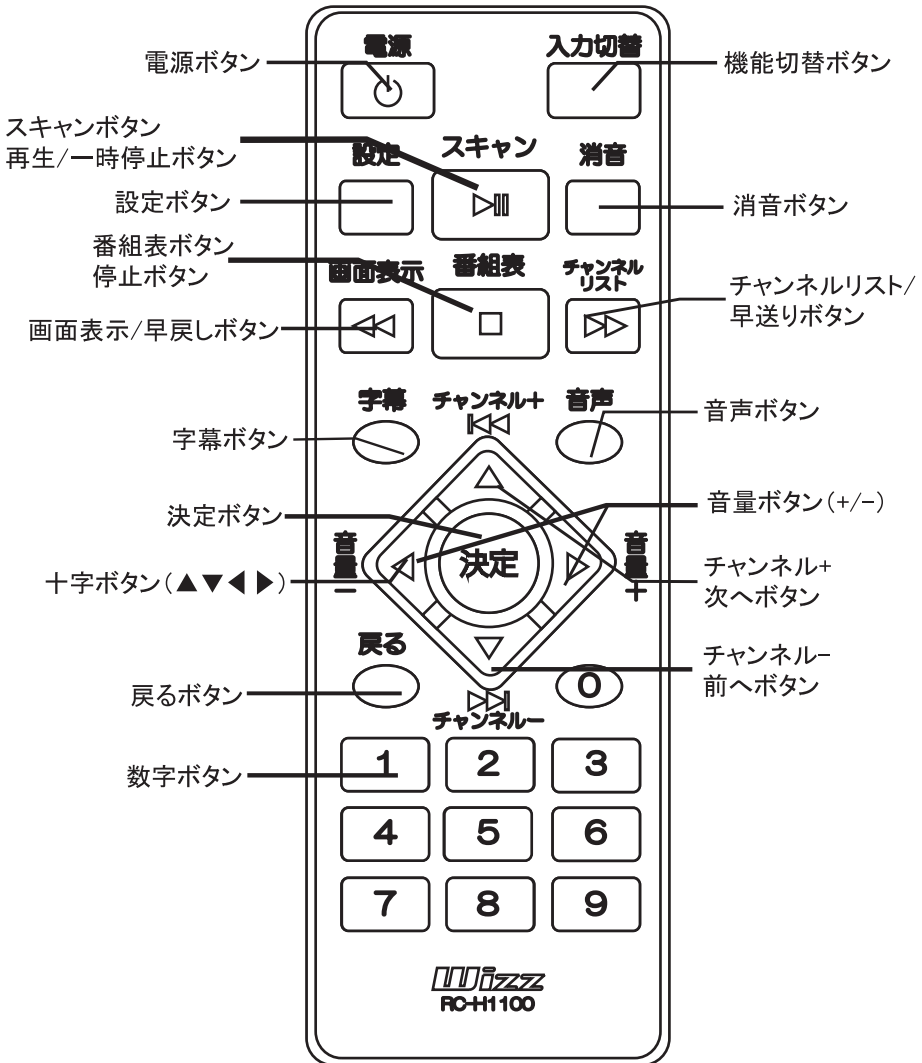


リモコン裏面のカバーを取り外して、単四形乾電池2本を電池収納部の指示どおりに、乾電池の方向を確認して差し込み、カバーを取り付けます。

■ご注意ください

- ・リモコンを使用する場合は、本体の受光部に向けて操作してください。
- ・使用範囲は本体受光部正面から約3m、左右30度以内で使用してください。
※操作可能範囲は使用状況により変わります。
- ・本体受光部に直射日光や強い照明が当たった場合、受光部が破損し、受光できなくなる恐れがありますので、ご注意ください。
- ・リモコンを投げ、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管しないでください。
- ・電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- ・リモコンを分解、改造、修理しないでください。また他の機器には使用しないでください。

リモコンの機能一覧

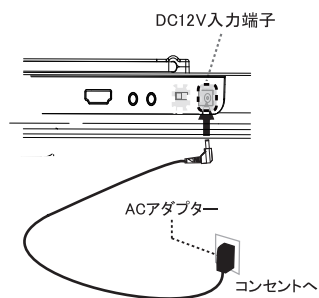


ACアダプターを使う

1. 本体のDC12V入力端子にACアダプターの出力ジャックを差し込みます。
2. ACアダプターをコンセントに差し込みます。

■ご注意ください

- 規格以外のACアダプターを使用された場合、故障や破損の原因となりますので使用しないでください。
- 使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 端子は奥までしっかり差し込んでください。また端子部に余分な力を加えると、端子部が破損することがありますので扱いにご注意下さい。



充電する

1. 本体DC12V入力端子にACアダプターの出力ジャックを差し込み、ACアダプターをコンセントに差し込みます。

充電中 … チャージランプ赤色点灯

電源ON … パワーランプ緑色点灯

充電完了 … チャージランプ赤色消灯

電源OFF … パワーランプ緑色消灯

2. 充電時間は電源OFFの状態ですら4～5時間、電源ONの状態ですら8～10時間で完了します。

テレビを見る

テレビを見る前に

以下の項目にて、地上デジタル放送をお楽しみいただくために本機の基本的な使い方やデジタル放送の機能などについてご案内いたします。

●本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信する事が出来ます。
(地上アナログ放送・BS・110度CSデジタル放送を受信する事は出来ません。)
屋内での使用時は、各部屋にあるアンテナ線を本機に接続して
高画質のデジタル放送を、屋外では付属のロッドアンテナを使用して、
地上デジタル放送やワンセグ放送のテレビ番組が楽しめます。

●地上デジタル放送の特徴

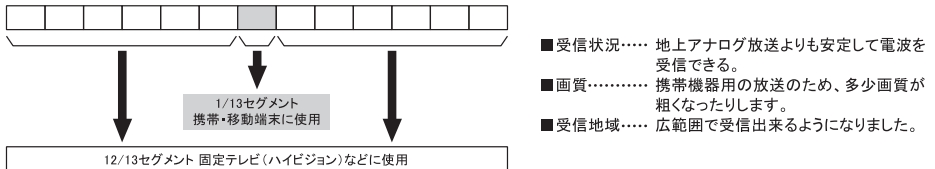
地上波のUHF放送(13ch～62ch)の周波数帯域を使った放送です。
最新のデジタル技術によりハイビジョン放送(高画質)・多チャンネルのテレビ放送が可能です。
また、音声信号を効率よく圧縮しての放送が可能で、原音に近い高音質な音声が楽しめます。
(本機ではデジタル放送の一部サービスに対応していません。)

■ご注意ください

- ・安定した地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送の受信に対応したUHFアンテナが必要です。
- ・CATV(ケーブルテレビ)の受信には、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
接続や利用方法は、機器や会社ごとに異なります。ご加入のCATV会社にお問い合わせ下さい。
- ・本機は地上デジタル放送の双方向通信サービスには対応していません。
また、本機でペイ・パー・ビュー(PPV)番組を購入する事は出来ません。
- ・本機は地上デジタル放送のデータ放送には対応していません。
- ・本機は緊急警報放送には対応していません。

●ワンセグ放送の特徴

ワンセグは、携帯機器向け地上デジタルテレビ放送です。1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分割し、そのうちの1セグメントを携帯機器向けに利用していることからワンセグと呼ばれています。



- ・ワンセグ放送は、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により受信可能なエリアが拡大されました。ただし、放送局によってはワンセグが放送されない場合があります。
- ・ワンセグは、テレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。
- ・「ワンセグ」サービスの詳細および受信可能なエリアについては、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

miniB-CASカードを入れる

本機に同梱されているminiB-CASカードは地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。miniB-CASカードは常時、本機に挿入しておいてください。
miniB-CASの登録の仕方や取扱いに関する詳細は、カードが貼ってある説明書を確認下さい。
説明書は、内容をよく確認のうえ、大切に保管してください。

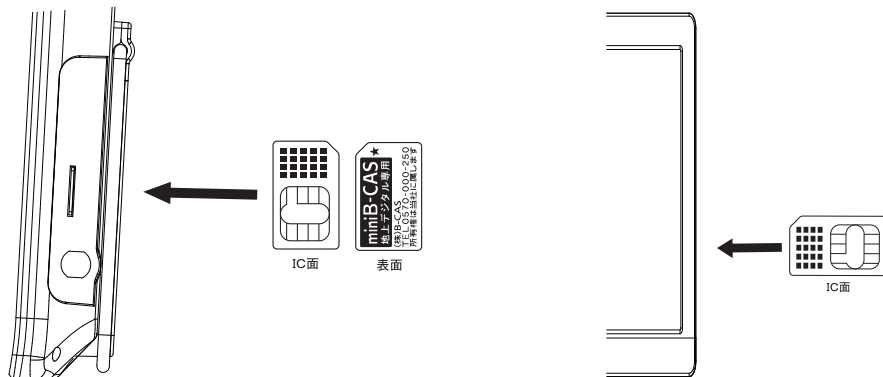
■ご注意ください

- miniB-CASカードスロットには、miniB-CASカード以外を入れしないで下さい。故障や破損の原因になります。
- 使用中にminiB-CASカードを抜き差ししないで下さい。

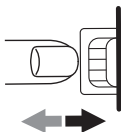
■カード破損・紛失・盗難など

- miniB-CASカードのカード破損・紛失・盗難などの場合、および本機の廃棄などでカードが不要になった場合や登録名義を変更する場合は、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムにご連絡下さい。
お問い合わせ先については、カードが貼ってある説明書をご覧下さい。

- 本機の電源が切れていることを確認し、miniB-CASカードの表面をセットの背面側に合わせて、「カチッ」と音がするまで奥へ差し込みます。
※IC面がセットの正面側になります。



- 取り出す時は中央部を一旦押し込み、出た端をつまんでゆっくり抜きます



アンテナを準備する

テレビ放送を視聴するときは、B-CASカードを本機に差し込み後、アンテナを以下の内容で接続します。

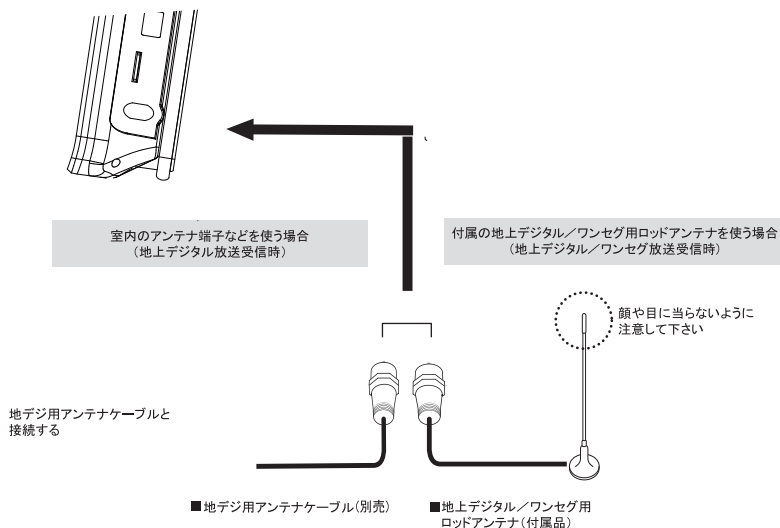
①屋内のアンテナ端子を使う場合

市販のアンテナケーブルを接続し、アンテナ端子へ接続して下さい。安定した受信が出来ますので、本接続をお勧めします。

②ロッドアンテナを使う場合

付属の地上デジタル／ワンセグ用ロッドアンテナをご利用下さい。

※野外用簡易アンテナ



■ご注意ください

- アンテナを接続するときは、必ず本機の電源を切った状態で行って下さい。また電源プラグは接続が終わってから、コンセントに接続して下さい。

■お知らせ

- 地域・場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できなくなる場合があります。
- 付属のロッドアンテナを使用すると、受信できない場所や受信が安定しない場合があります。
- UHFアンテナが既に設置されていても、状況によってはアンテナの交換やアンテナ方向の変更が必要になる場合があります。
- UHFアンテナ線は同軸ケーブルをお勧めします。
- アンテナ線を他のデジタル機器に近づけないでください。受信障害の原因となる事があります。
- UHFアンテナは定期的な点検・交換をお勧めします。アンテナの設置場所は屋外のため、痛みやすく性能が低下します。
- 地上デジタル放送は一般的にUHFアンテナで受信しますが、CATV(ケーブルテレビ)で伝送される場合や共聴で伝送される場合もあります。詳しくは共聴システム管理者(マンション管理者や管理組合など)や、お住まいの地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせ下さい。
- 混合器、分波器、分岐器、ブースターなどを使用する場合は、地上デジタル放送の伝送チャンネルに対応したものをお選び下さい。

接続とチャンネル受信

購入後、初めて本機を使用する場合は以下の接続とチャンネル受信を行う必要があります。

- ⚠ ●チャンネル設定の前に以下の項目をご確認ください。
- ①電源プラグが正しく接続されていること
 - ②アンテナ線が正しく接続されていること
 - ③miniB-CASカードが正しく挿入されていること

⚠ 本製品に同梱されているロットアンテナは**屋外用**の簡易アンテナです。チャンネル受信局数の登録漏れなどを防ぐため、特に初回時のチャンネル登録設定の作業を行う際は室内用アンテナとの接続の上、設定・登録することをお勧めします。（※本機とアンテナとの接続方法はP10をご参照ください）

Loading

*電源を入れるとシステム起動中（左図）の表示後、チャンネル自動検索の開始となります。チャンネル自動検索の開始後、スキャン終了までお待ちください。

チャンネルスキャン中
509.143 MHz
CH:0

チャンネル受信成功/登録中

※本機と接続したアンテナが電波を受信すると、下図のようにフルセグ/ワンセグの項目にチャンネルが登録されていきます。

本機に番組が登録された場合

番組登録が失敗した場合

サービスなし

※設定電波を受信できずにチャンネル登録が失敗した場合、「サービスなし」の表示になります。下記をご確認の上、リモコンの決定ボタンを押して再度チャンネルスキャンを行なってください。



※チャンネルサーチ終了後、番組の登録が成功すると、登録された番組が表示されます。電波の受信レベルに応じてフルセグ放送及びワンセグ放送のいずれかが表示されます。

- * 本機に正しく B-CAS カードが挿入されていますか？
- * 本機と接続しているアンテナが正しく接続されていますか？
- * アンテナの設置位置などをご確認ください

■お知らせ

- ・受信環境が悪かったり、スキャン中に移動したりすると信号を受信出来ない場合があります。
- ・遠隔地への移動を行ったり、受信環境の変化でスムーズに受信できない場合は再度受信環境の良い場所で「チャンネルスキャン」を行ってください。

基本的な使い方

本体の主電源を入れる／切る

- 本体左側面の「主電源スイッチ」で電源をON/OFFを行います。

リモコンで電源を入れる／切る（待機状態）

- 本体の主電源をONにした状態でリモコン「電源」ボタンを押します。
※パワーランプ表示：電源ON状態<緑表示>
電源OFF(または待機)状態…<消灯>

地デジ放送を選ぶ

- 他モードから地デジ放送に切り換える時は、リモコンの「入力切替」ボタンを押し入力ソース「TV」を選択後、リモコンの「決定」ボタンを押します。
※「機能切替」：<TV> ▲▼<HDMI>▲▼<AV>▲▼<USB>

視聴チャンネルを選局する

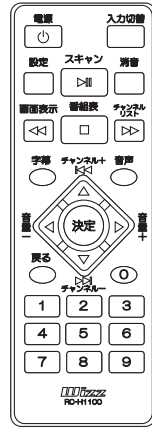
- リモコンまたは本体の「CH+(-)」ボタンを押すとチャンネルサーチで登録されたチャンネル番号順に、チャンネルが切り換わります。
- リモコンの「数字」ボタン（2桁）を押すと指定したチャンネル（主番号）に切り換わります。
- 番組視聴中にリモコンの「チャンネルリスト」ボタンを押すとチャンネルサーチ時に登録された全てのチャンネルのリストが表示されます。（チャンネルリスト表示）
「▲」「▼」で視聴したいチャンネルを選択し「決定」を押すと選択した番組に切り換わります。
※チャンネルリスト表示時に「◀」「▶」でフルセグ/ワンセグ放送の選択ができます。

音量を調節する／消す（消音機能）

- 調節する：リモコンまたは本体の「音量+」「音量-」ボタンで音量を調節します。
- 消音する：リモコンの「消音」ボタンを押すと消音状態に切り換わります。
消音状態で同ボタンを押すと消音状態が解除されて音が出ます。

お知らせ

リモコンや本体のボタン操作などを立て続けに行なうと、内部システム起動用のCPUやメモリーが誤作動したりフリーズする場合があります。この場合は一度、本体の「主電源スイッチ」で本体電源をOFFにして操作メモリーをリセットすることで改善する場合があります。



〈設定しても放送が正しく映らない場合〉

初期設定を終えるとチャンネルスキャンで登録されたテレビ番組が表示されます。「テレビ番組が全く表示されない」「画面が乱れる」などの症状が出た場合は、地デジ放送の受信方法やアンテナの設置方法などに問題がある場合があります。以下の点についてご確認ください。

デジタル放送の受信方法の確認 〈放送チャンネルが登録されない...〉

■野外アンテナの場合:

アンテナが地上デジタル放送受信対応のUHFアンテナ、またはVHF/UHF混合アンテナであるかどうかをご確認ください（詳しくはお近くの電気店やアンテナ設置業者などにご相談ください。）

■ケーブルテレビの場合:

地上デジタル放送を視聴するために、ケーブルテレビ放送（CATV）やマンションなどの共聴システムをご利用の場合は、パススルー方式での地デジ放送受信に対応しているか、ご契約のCATV会社や共聴システムの管理者にご確認ください。

■本製品同梱の簡易アンテナの場合:

付属の外付けアンテナは、強電界地域の屋外での用途向けに作られた簡易的なサービス品です。ブースター（電波増幅装置）機能などは付いておりませんので、中/弱電界地域や屋内などで使用した場合、正しく電波を受信できない場合があります。

TV設定をする

「設定」ボタンを押すとTVに関するメニューが表示されます。

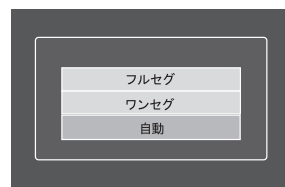
・受信方法設定

本機にはフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切替える機能があります。特にフルセグ放送の受信レベルが低い場所に設置した場合、フルセグ受信とワンセグ受信に頻繁に切り替わります。

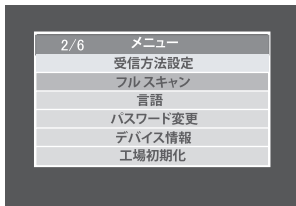
このような場合は設定メニューから受信切替を行い、ワンセグ受信に固定することで解消されます。



- フルセグ:フルセグ受信に固定されます。受信状況が良い場合、フルセグ受信が可能です。
- ワンセグ:ワンセグ受信に固定されます。受信状況が悪い場合、この設定をお勧めします。
- 自動 :受信状況により、フルセグワンセグの受信切り換えを行います。

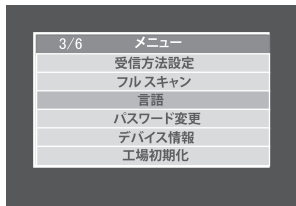


● チャンネルスキャンする



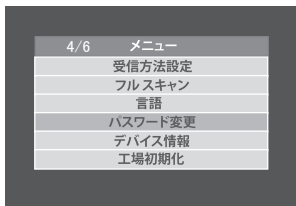
▼▲上下ボタンで、「フルスキャン」を選択しOK(決定)ボタンで設定します。

● 言語設定をする



▼▲上下ボタンで「言語」を選択しOK(決定)ボタンで設定します。「日本語」「英語」の中から▼▲上下ボタンで選択しOK(決定)ボタンで設定します。

● パスワードを変更する



▼▲上下ボタンで「パスワード変更」を選択しOK(決定)ボタンでパスワード画面が表示されます。現在のパスワードを数字ボタンで入力します。新しいパスワードの入力欄に、数字ボタンで新しいパスワードを入力して、OK(決定)ボタンを押して設定します。新しいパスワードを再度入力して、OK(決定)ボタンでパスワードの変更が完了します。

※パスワードの初期設定は「111111」に設定されています。

※数字を間違えた場合は戻るボタンを押し、再入力します。

■ ご注意ください

- ・パスワードはメモを取り、大切に保管して下さい。パスワードがわからなくなると、修理に出していただかない限り、パスワードの変更や設定が行えなくなります。変更する際は十分ご注意ください。

● デバイス情報



▼▲上下ボタンで「デバイス情報」を選択しOK(決定)ボタンでデバイス情報画面が表示されます。

● TV設定を初期化する



▼▲上下ボタンで「工場初期化」を選択しOK(決定)ボタンで設定すると初期化画面が表示されます。パスワードを数字ボタンで入力しOK(決定)ボタンで初期化画面が表示され、「はい」を押すと初期化されます。パスワードは上記で設定した番号です。

外部メモリーを再生する

USBメモリーの再生

外部メモリーデータ再生用スロットにUSBメモリーやメモリー装置を接続し、入力切替ボタンにてUSBを選択します。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画（拡張子）：JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 音楽（拡張子）：MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * 動画（拡張子）：MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)

⚠ 注意 ※上記ファイル形式でも高画質（高解像度）データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない／再生音が出来ない／読み込みできないなどが起こる場合があります。
※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります

⚠ 注意 ■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。
※本機で使用可能な外部メモリー（USBやmicroSD）は<FAT32形式>でフォーマットされたメモリーの使用できます。<FAT16形式>や<exFAT形式>のメモリーは使用できません。

⚠ 注意 ※外部メディア（USBメモリーやHDDなど）はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。この場合、他メーカーや型式の外部メディアで読み込み可能かをお試ください。
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する

- ① 本機のUSB端子にUSBメモリーを接続します。
- ② リモコン「入力切替」でモードを【USB】に切り替えます。
- ③ USBモードに画面を切り替えた後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「決定」を押します。

写真:静止画ファイル再生

音楽:音楽ファイル再生

動画:動画ファイル再生

- ④ 再生する項目を選択後「決定」を押すとデバイス項目に移動します。
(*選択項目:一つ前へ / [C])
[C]を選択して「決定」を押すと読み可能なデータ(またはフォルダ)が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「決定」を押すと画面が切り替わり、本再生がスタートします。
 - * 再生を停止する場合は「停止(■)」
 - * 一つ前に戻る場合は「戻る」

データ再生時の操作 <操作バー>

各ファイルを再生中にリモコンの「決定ボタン」を押すと下記のメニュー操作を行うことが可能です。

<静止画ファイル再生>



- ▶(II) 再生/一時停止
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↻
- Ⓡ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📄 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 ⓘ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🔄 90 度右回転: 画像を 90 度右へ回転
- 🔄 90 度左回転: 画像を 90 度左へ回転
- 📐 拡大ズーム: 最大 8 倍拡大表示
- 📐 縮小ズーム: 最小 1/4 倍縮小表示
- 📐 ※Move View (※本機では使いません)
- ⚙️ 画面切り替わり表示切替え:【決定】を押すごとに切り替わり変更 ※標準/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/フェード

<音楽ファイル再生>



- ▶(II) 再生/一時停止
- ◀◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ▶▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↻
- Ⓐ B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【決定】: A 地点セット → 【決定】: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↻
- Ⓡ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- 🔇 消音ミュート設定 (=【消音】)
- 📄 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 ⓘ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定

<動画ファイル再生>



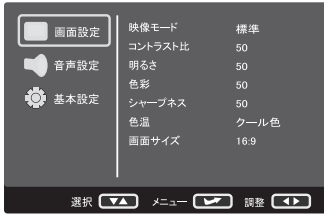
- ▶(II) 再生/一時停止
- ◀◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ▶▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↻
- Ⓡ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- Ⓐ A to B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【決定】: A 地点セット → 【決定】: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↻
- 📄 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 ⓘ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ▶ スロー再生:【決定】を押すごとにスロー再生&倍速切換え ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16 ↻
- ▶▶ ステップ再生:【決定】を押すごとにコマ送り再生
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- ⚙️ 画面表示サイズ切換え:【決定】を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3 ↻

本体各種設定

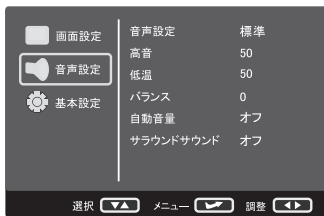
リモコン、または本体の「設定」ボタンを押すと下記画面が表示され本体の各種設定が可能です。
(TV 設定は 13 ~ 14 ページを参照)

▲▼上下ボタンで「画面設定」「音声設定」「基本設定」を選択し各種設定を行います。この設定は全てのモードで共通の設定です。

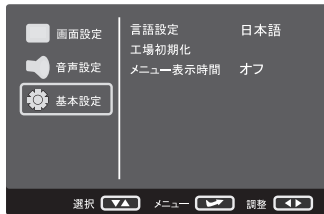
●設定画面



- 画面設定：映像モード (標準 / ソフト / ユーザー / ダイナミック)
- コントラスト比 (0 ~ 100)
- 明るさ (0 ~ 100)
- 色彩 (0 ~ 100)
- シャープネス (0 ~ 100)
- 色温 (標準 / ウォーム / ユーザー / クール色)
- 画面サイズ (16:9 / 自動 / 4:3)



- 音声設定：音声設定 (標準 / 音楽 / 動画 / スポーツ / ユーザー)
- 高音 (0 ~ 100)
- 低音 (0 ~ 100)
- バランス (-50 ~ +50)
- 自動音量 (オフ / オン)
- サラウンドサウンド (オフ / サラウンド)



- 基本設定：言語設定 (日本語 / イタリア語 / フランス語 / ポルトガル語 / ドイツ語 / 英語 / スペイン語)
- 工場初期化 (はい / いいえ)
- メニュー表示時間 (オフ / 5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒)

■ご注意ください。

- 各種項目に対して水色のカーソルがある項目が選択されている項目です。水色が現在決定している項目です。設定項目を確定する場合は決定ボタンを押してください。
- 映像モード、音声モードを設定すると自動的に詳細設定が行なわれる場合があります。

その他

主な仕様

商 品 名	地デジ対応11.6インチポータブルテレビ
パネ ル サ イ ズ	11.6インチ
液 晶 解 像 度	1366×768 ピクセル
受 信 チ ャ ン ネ ル	地上デジタル放送(ワンセグ放送対応) (UHF13～62ch)
映 像 信 号 方 式	ISDB-T
ア ン テ ナ 入 力	1系統(外部アンテナ接続用)
A V 入 力	1系統 ※接続ケーブルは弊社サポートセンターにお問い合わせ下さい。
H D M I 入 力	1系統
ヘ ッ ド ホ ン 出 力	1系統
U S B 端 子	1スロット
再 生 可 能 デ ー タ	MPEG4/MP3/JPEG ※その他の詳細はP.15参照
電 源 定 格	DC12V/1.5A AC100V 50/60Hz
最 大 消 費 電 力	18W
バ ッ テ リ ー	リチウムイオン
連 続 再 生 時 間 ^{※1}	TV再生時3.5時間
充 電 時 間 ^{※1}	約4～5時間 ※電源OFF時
外 形 寸 法	293(W)×188(H)×32(D)mm
本 体 質 量	約1.0Kg(バッテリー含む)
リ モ コ ン	専用リモコン「RC-H1100」使用

※1 連続再生時間および充電時間は、使用状況、使用環境により異なります。また、充電電池の経年劣化により、再生時間が短くなります。
※仕様および外觀は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を

このような事は ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。 ・その他の異常・故障がある。 	ご使用を 中止	<ul style="list-style-type: none"> ・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
--------------------	--	------------	--

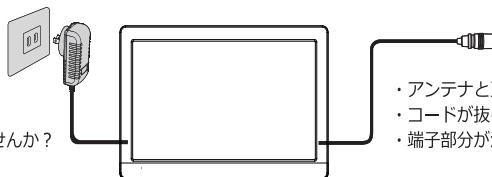
故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理・検査のご依頼前にもう一度ご確認ください。

【まずご確認ください】

「電源が入らない」「放送が映らない」などの場合は、まず電源およびアンテナの接続を確認してください。

- ・「電源プラグとコンセント」
「電源コードと本体」は
正しく接続されていますか？
- ・プラグやコードが抜けていませんか？



- ・アンテナと正しく接続されていますか？
- ・コードが抜けていませんか？
- ・端子部分が汚れていませんか？

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグ⇄コンセント／電源コード⇄本機が抜けていませんか？ ・主電源スイッチは正しく設定されていますか？
リモコン	リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ (付属の電池は試用に付き、ご購入後早めに新しい電池と交換してください) ・乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ ・リモコンをテレビ側リモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありますか？
	CH+/-ボタンで特定のチャンネルが選局できない	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンネル登録はされていますか？ →アンテナとの接続やアンテナの方向などをご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。 <p>※CATVやマンションの共聴システムをご利用の際はパススルー方式での受信に対応しているかご確認ください。</p>
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ線が外れていませんか？ ・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ ・外部機器との接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・消音状態になっていませんか？ ・音量が0になっていませんか？ ・イヤホン端子にイヤホンなどを接続していませんか？
	外部機器を視聴中に片側のスピーカーしか音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ ・音声端子部がしっかりと挿入されているかご確認ください。
	音声中に異音が入る 映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？→受信レベルをご確認ください

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
テレビを見ているとき	映像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナケーブル（元側／本機側）が外れていませんか？ ・アンテナケーブルの断線などはありませんか？ ・設置されているアンテナの向きがずれていませんか？故障していませんか？ ・近所で落雷や電波障害などは起きていませんか？ ・1本のアンテナ線を複数のテレビやチューナーなどに接続していませんか？ ・本機の近くで電磁波を発生させる電気製品を使用していませんか？ ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？ ・チャンネルが変更されていませんか？ →製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局の増設等）場合は、チャンネルの再設定が必要になる場合があります。
	デジタル放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・miniB-CASカードは正しく挿入されていますか？ →miniB-CASカードを正しく挿入しないと、フルセグは視聴できません。
	設置場所を変えたら（引っ越ししたら）視聴できなくなった ... など	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の設置場所を他のエリアに移動させた場合、改めて受信チャンネルを設定しなおす必要があります。チャンネルスキャンを再度実施して、正しくチャンネル設定を行なってください。
その他	外部メモリーのデータが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・本機と接続した録画用メモリーのファイルシステム形式は本機に対応した形式になっていますか？ →本機対応ディスク形式：「FAT32」 ・保存されているデータが壊れていませんか？ ・外部データのファイル形式が本機に対応した形式で保存されていますか？ →拡張子：(.jpg) など <p>※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。</p>

お手入れについて


●本体のお手入れ方法

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装がはげる場合がありますのでご注意ください。お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

- 製品のご使用が終了し、製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

リチウムイオンについてご注意

 **AC アダプターを製品に接続したままの状態で使用しないでください。**

常時 AC アダプターを製品に接続したままの状態ではバッテリーの満充電が繰り返され、過充電の状態となる恐れがあります。

リチウムイオンバッテリーを内蔵したプレーヤーの長時間にわたる連続使用は、過負荷による事故の原因となり、**火災や感電の危険があります**ので、業務用途や AC アダプターを接続したままでご使用する場合はあらかじめ弊社サポートセンター（045-633-1136）までご相談ください。

 **バッテリー残量が空の状態でご保管しないでください。**

リチウムイオンバッテリーを長時間にわたって使用しないなどバッテリー残量が空の状態でご保管すると、バッテリーからの自然放電が続くこととなり過放電状態となる恐れがあります。

長期間ご使用にならない場合でも3か月に一度は充電することをお奨めします。

 **過充電や過放電はバッテリーの劣化を早めます。**

通常は制御回路や保護回路によって過充電や過放電を回避していますが、それが長時間にわたって繰り返されることにより劣化が促進されてしまいます。

劣化により充放電量が少なくなったバッテリーは利用時間が短くなるなど性能が低下してしまい、時にはバッテリーとして機能しなくなる場合もあります。また、劣化などにより状態が不安定になったバッテリーは内部の電解液が気化しバッテリーパックの膨張を引き起こす原因となる場合があります。

◆ **バッテリーが膨張してしまった製品の取り扱いについて。**

バッテリーパックが膨張すると体積が増え製品を圧迫したり破損させてしまう場合があります。

また、膨張によりバッテリーパックが破損すると可燃性の気体が噴き出したり、**引火や爆発の危険があります**ので取扱には十分ご注意ください。

- ・ ご使用の製品にバッテリーパックの膨張が確認されたら、AC アダプターなどの電源を外し電源スイッチをオフにしてすぐにご使用を中止してください。
- ・ 危険な場合がありますので製品からバッテリーパックを取り外さないでください。
- ・ 直射日光や熱器具などで温度が高くなるところや火気には近づけないでください。
- ・ バッテリーパックのアルミ包装を傷つけたり、その可能性があるものを近づけたりしないでください。
- ・ 一次的な保管は製品をビニール袋などに入れ口を密閉し出来るだけ製品が外気に触れないようにしてください。
- ・ 処分する場合は小型家電リサイクル法により、各自治体によって取り扱いが異なります。お住いの自治体の指示に従ってください。